

横浜市新墓園事業費会計 会計運営計画振り返り

団	体	名	:		横浜市
事	業	名	:		横浜市新墓園事業費会計
策	定	日	:	令和 2 年 5 月	
計	画	期	間	:	令和 2 年度 ~ 令和 5 年度

1. 事業目標に対する達成度

市営墓地の整備・運営に係る経費を将来にわたって確保するため、基金を有効に活用しつつ、使用料(使用開始時に徴収)・管理料(毎年徴収*)を適切に徴収したことにより、独立採算による運営が実現しました。また、指定管理者制度の導入により、民間のノウハウを活用した墓園内の植栽管理等における効率的な管理運営及び銘板や供花の販売等の質の高いサービスの提供を実現しました。
 (仮称)舞岡墓園については現在整備中ですが、供用開始後はメモリアルグリーンや日野こもれび納骨堂と同様に使用料・管理料を適切に徴収し、引き続き独立採算による運営を行っていきます。

* 合葬式納骨施設(メモリアルグリーン・日野こもれび納骨堂)は、使用開始時に管理料を一括徴収しています。

2. 今後の方向性

・市営墓地の整備・運営に係る経費を将来にわたって確保するため、引き続き基金を有効に活用しつつ、使用料(使用開始時に徴収)と管理料(毎年徴収)により運営していきます。
 ・適切な料金設定(使用料及び管理料)により、独立採算による運営を行っていきます。
 ・指定管理者制度により民間のノウハウを活用するなど、効率的な管理運営に努め、質の高いサービスを実現していきます。

3. 投資・財政計画(収支計画)【決算ベース】

(百万円)

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (第1四半期)
区 分					
歳 入 (A)		1,181	1,079	1,246	29
料 金 収 入		629	628	585	28
国 県 支 出 金		0	0	0	0
市 債		511	446	650	0
そ の 他		41	5	11	1
一 般 会 計 繰 出 金		0	0	0	0
歳 出 (B)		1,098	1,163	1,246	32
人 件 費		1	1	1	0
行 政 運 営 費		210	215	222	28
施 設 等 整 備 費		428	526	645	4
他 会 計 繰 出 金		0	0	0	0
公 債 費		460	420	378	0
そ の 他		0	0	0	0
前 年 度 か ら の 繰 越 金 (C)		0	83	0	0
前 年 度 繰 上 充 用 金 (D)		0	0	0	0
形 式 収 支 (A - B + C - D = E)		83	0	0	△ 3
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源 (F)		83	0	0	0
実 質 収 支 (E - F)		0	0	0	△ 3

4. 投資・財政計画(収支計画)についての説明

(1) 収支計画のうち投資についての説明

メモリアルグリーン
整備費の市債償還を終了しています。
日野こもれび納骨堂
令和4年度に市債の償還を終了しました。
(仮称)舞岡墓園
市債を整備費に充てており、令和8年度完成に向けて整備を進めています。

(2) 収支計画のうち財源についての説明

メモリアルグリーン
管理料と基金からの繰入れを主な歳入として指定管理費に充てました。
日野こもれび納骨堂
使用料と管理料を主な歳入として指定管理費、委託費に充て、残余は基金へ積立てました。使用促進のため、令和5年度には自動搬送式納骨施設における墓じまい不要の新しい使用プランを導入しました。
(仮称)舞岡墓園
市債を主な歳入として整備費に充てました。

基金を有効に活用することにより歳入歳出を均衡させ、健全に事業を運営しました。

(3) 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

指定管理者制度の導入により、民間のノウハウを活用した墓園内の植栽管理等における効率的な管理運営に努め、銘板や供花の販売等の質の高いサービスの提供を実現しました。

5. 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

計画期間の最終年度は年度途中のため、第1四半期分のみ計上していることから赤字となっています。年度終了時には基金を活用することにより、歳入歳出を均衡させます。
今後も基金を有効に活用することにより歳入歳出を均衡させ、健全に事業を運営していきます。
引き続き指定管理者制度により民間のノウハウを活用した運営を行っていきます。